



ROTARY CLUB OF OMIYA WEST

2013 ~ 2014 年度 大宮西ロータリークラブ週報

Vol. 15

創 立 : 1963 年 3 月 22 日
例会場 : パレスホテル大宮
例会日 : 月曜日 12:30 ~ 13:30

会 長 内山 泰成
幹 事 小沢 孝
会 報 委 員 長 大楽 剛

第 2369 例会 2013/11/25
発 行 日 2013/12/2
会 報 当 番 大楽 剛

会 長 あ い さ つ

内山 泰成 会長

本日は 11 月最終例会と言うことで今週が終わりまると今年の暦も残すところ、あと一枚となります。街にはクリスマスに向けての飾りつけも、見かける時期となり、なんとなく気忙しいさを感じます。

先週、新しくなった歌舞伎座に行く機会があり、そこで仮名手本忠臣蔵を見させて頂きました。忠臣蔵のストーリーは時代劇で見たり理解しております。しかし不調法であり初めての歌舞伎鑑賞のため、歌舞伎独特の言い回しや、決まり事など、イヤホンマイクを頼りに観賞しました。

初めての私でも大変解りやすい解説でありました。そのおかげで、話の核心に迫る場面は、身を乗り出し見るほど、吸込まれていきました。

日本文化の奥行の深さを感じると共に、歌舞伎に関する興味も出てまいりました。

今月はロータリー財団月間ということで、本日は 2770 地区財団部門委員長でありガバナーノミニーの井原様、そして財団資金推進委員会で大宮 RC の直前会長の中川様より卓話を頂きます。

ロンドン・バートン RI 会長はロータリー財団の最優先項目であるポリオの撲滅に対して強い意識をお持ちです。

しかしロータリーにおいて財団と聞くと私もそうですが、どうしても苦手意識があります。歌舞伎ではありませんが、独特の言葉や、細かなルールがあるせいだと思います。

それよりも、まずポリオの事を知る、ロータリー財団が行っている事業について知る、またロータリアンとして財団に対する係わりを理解する事が大切だと思います。

そして、その後に細かなルールや言葉を理解した方が入りやすいのではないのでしょうか。



本日は中川様にポリオについて、また財団の重要性について、解りやすい解説をお願いしてあります。

今日の例会でロータリー財団について、より理解を深める機会としたいと思います。

どうぞ宜しくお願い致します。

お 客 様 ご 紹 介

渋谷廣慶 副会長

- ・第 2770 地区ロータリー財団部門委員長
井原 實 様(さいたま新都心 RC)
- ・第 2770 地区ロータリー財団部門
資金推進委員会委員 中川高志 様(大宮 RC)
- ・青少年交換学生 ドミニーさん

お 客 様 ご 挨 拶

第 2770 地区
ロータリー財団部門委員長
井原 實 様
(さいたま新都心 RC)



青少年交換学生

ドミニーさん

皆さん、こんにちは。今日はこの会に招いて下さりありがとうございます。

日本に来て 3ヶ月が経ちました。日本語は難しくて学ぶことが沢山ありますが、とても楽しいです。学校では先生達がプライベートレッスンをしてれています。とても優しいです。毎週金曜日の放課後、浦和の日本語学校に通っています。沢山の他の留学生が通っていてとても楽しいです。今のホストファミリーは小島さんで、とても優しいです。本当の家族の一員のように楽しいです。



理解・実践・感動

事務局 : さいたま市大宮区桜木町 1-11-2
勝俣第2ビル 4F
TEL 048-871-8881 FAX 048-871-8882

E-mail : info@rc-omiya-west.com

HomePage : <http://rc-omiya-west.com/>



長 寿 表 彰 状

地区より長寿表彰状。
大竹庄蔵会員(左)に内山泰成会長から授与されました。



永 年 在 籍 表 彰 状



地区より永年在籍表彰状。
関根政勝会員(左)
大竹庄蔵会員(右)
に内山泰成会長から授与されました。

委 員 長 報 告

第4グループ IM実行委員長
中村雅之 会員

IM 第1部バザー品提供のお願いについて。



例会主題：ロータリー財団担当例会 ゲスト卓話

中村雅之 財団支援部門委員長



第2770地区ロータリー財団部門
資金推進委員会委員
中川高志 様 (大宮RC)



《ポリオの基礎知識とポリオ根絶計画》

ポリオの基礎知識

- (1) ピコナウイルス科エンテロウイルス属に分類される。血清学的に1型、2型、3型の3つの型が存在している。
- (2) 急性灰白髄炎(小児麻痺)の原因ウイルス。宿主はヒトで、経口的に感染する。ヒト以外に感染しない。主に5才以下の子供に感染する。
- (3) ヒトが野生型のポリオウイルスに感染しても、90～95%は不顕性感染に終わる。約5%

程度が発熱、頭痛、咽頭痛、悪心、嘔吐などの症状を示す不全型の感染。

- (4) 1～2%で無菌性髄膜炎の症状を呈する。麻痺発症に至るのは、1%～1%未満。
- (5) 感染経路 口からのウイルス摂取

咽頭・小腸などの消化管粘膜 便(次の感染)

扁桃腺、パイエル版、腸間膜リンパ節などのリンパ装置

血液中 非神経組織

中枢神経系

運動神経細胞破壊

- (6) ポリオウイルスは、何らかのメカニズムで直接血液・脳関門を越え神経系に侵入することができる。神経細胞で感染が起こる。特に脊髄前角の運動神経細胞で爆発的に増殖し、細胞を破壊し麻痺発症に至る。
- (7) 熱い鍋に触ったとき、思わず手を引く反応。
= 腎髄反射 = 反射弓 抹消からの刺激は求心路によって脊椎に達した後、大脳皮質に行かないで、そのまま遠心路によって末梢に行き近を反応させる。
- (8) 治療 麻痺の進行を止めたり、麻痺を回復させるための治療が試みられてきたが、現在特効薬などの確実な治療はなし。麻痺に対しては、残された機能を最大限に活用するためのリハビリテーションが行われる。
- (9) 予防 ワクチンの接種。生ワクチンの経口投与が行われている。単価60セント。
- (10) 生ワクチン ポリオの病原性を弱めてつくったもの。ポリオに感染したときと同じ仕組みで免疫ができる。免疫をつける力がすぐれている一方で、まれにポリオにかかったときと同じ症状が出ることがある(100万人に2～3人)。他に、麻疹(はしか)、風疹、結核のBCGが生ワクチン
- (11) 不活化ワクチン ウイルスを不活化(=殺し)免疫をつくるのに必要な成分を取り出して病原性をなくしてつくったもの。日本では2012年9月1日から定期接種が導入された。生ワクチンは中止された。百日咳、日本脳炎のワクチンが不活化ワクチン
- (12) 日本におけるポリオ 1940年代頃から全国各地で流行。1960年北海道を中心に5000名以上の患者発生となる大流行。1961年OPVを緊急輸入し、一斉投与することで流行は急速に終息した。1980年1型ポリオの症例を最後に野生型ポリオウイルス感染は見られていない。2000年WHOにポリオ根絶の報告。

ポリオ根絶計画

- (1) 天然痘の撲滅 1958年WHO総会で「世界天然痘根絶計画」が可決される。1980年5月8日 WHOは根絶宣言を行う。人類が根絶で

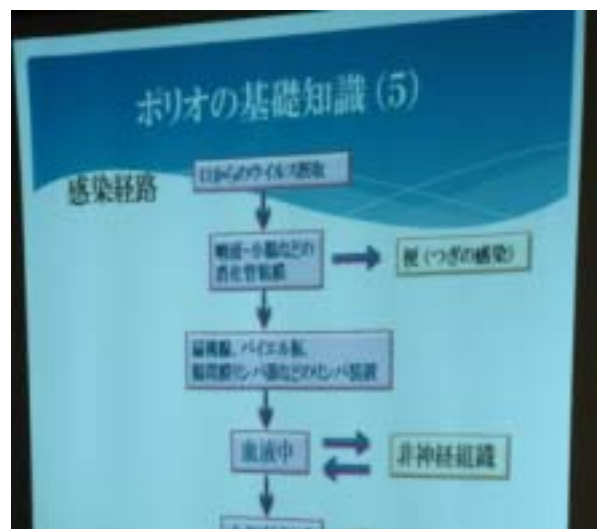
きた唯一の感染症。バイオテロの危険 サンプルを隠し持っている国：イラク、北朝鮮、ロシア、フランス（ＣＩＡによる）

- (2) 1974年 WHO総会、ワクチンにより予防可能な6つの疾患 ジフテリア、百日咳、破傷風、ポリオ、麻疹、結核に対する免疫拡大計画(EPI)を採択。1976年国際ロータリーとフィリピン政府が共同で、フィリピン600万人の子供にポリオの予防接種を行う5ヵ年活動を開始する。
- (3) 1985年国際ロータリーが公共保健推進計画の民間部門支援としては世界初、しかも最大規模となる。「ポリオ・プラス」を開始し、1億2000万米ドルの寄付を誓約する。1988年ロータリアンは当初の寄付目標を2億も上回る2億4700万米ドルをポリオ根絶のために寄付する。1988年それがきっかけとなり、WHO総会は2000年までに地球上からポリオを根絶する決議案を採択し、世界ポリオ撲滅推進計画の発足へ道を開く。
- (4) GPEI：国際ロータリー、世界保健機構(WHO)、国際児童基金(ユニセフ)、米国疾病対策センター(CDC)が主導団体として推し進めている。
- (5) ポリオ撲滅戦略
 - 1、通常のポリオワクチン接種率の向上。小児に経口生ワクチン(OPV)を少なくとも3回接種する方式(OPD-3)を高いレベルに維持。
 - 2、全国予防接種日(NID)の実施。
 - 3、掃討免疫作戦の実施。局地的流行地域での臨時接種。
 - 4、急性弛緩性麻痺(AFP)患者の調査。
- (6) 1994年 西半球がポリオ無発生地域と宣言される。2000年 西太平洋地域がポリオ無発生地域と宣言される。2012年1月12日インドは野生型ポリオの伝播を中断させ、最後の症例発生から1年経過。(1年間のポリオフリー)インドはかつて世界のポリオ発生の中心地だった。
- (7) ポリオ常在国(2013年6月現在)・アフガニスタン(3例)・ナイジェリア(26例)・パキスタン(17例)
- (8) Importation countries:(野生型ポリオウイルスの感染はないが輸入ポリオウイルスの感染がある地域) 中央アフリカ、ケニア(6例) チャド、リベリア、コートジボワール、マリ、コンゴ、ニジェール、エチオピア、ソマリア(25例) ヨルダン川西岸地区、ガザ地区、ウガンダ
- (9) [RIとゲイツ財団のパートナーシップ] 2007年11月ゲイツ財団よりRIに1億ドル寄付。2009年1月新たに2億5500万ドル寄付。これに対し、ロータリーが2億ドルを上乗せすることを目的とした募金活動を実施。現在まで2億2870万ドルを上乗せ。
- (10) [パートナーシップの拡大] 2013年6月リスボンのロータリー国際大会でポリオ撲滅

のパートナーシップを拡大。2018年までの5年間、ロータリーの寄付金額の2倍の額を上乗せ。5億ドル以上の資金を確保。

- (11) GPEIの計画(2013年～2018年) 55億ドル調達。(40億ドル決定 各国政府・NGO等) RI 3500万ドル/年 ゲイツ財団7000万ドル/年

RIの2011-12年度寄付総額(1億8110万ドル)の内、ポリオプラス基金が25%をしめている。2011-12年度プログラム支出(2億400万ドル)の内、ポリオプラスプログラム51%、ポリオ根絶まで後少しですので、皆さんで是非達成いたしましょう。ご協力よろしく願いいたします。



ロータリーの目的

新見和男 会員



四つのテスト

田口修身 会員



四つのテスト

言行はこれに照らしてから

- 1. 真実かどうか
- 2. みんなに公平か
- 3. 好意と友情を深めるか
- 4. みんなのためになるかどうか

幹事報告メモ

小沢 孝 幹事

* 12月ロータリーレート 1ドル=100円

* 12/15(日) IM 第1部 第4グループ合同奉仕
(バザー)
於: ソニックシティ前 鐘塚公園内

* 12/15(日) 地区青少年交換委員会第2回受入関係者
会議及びクリスマスパーティー
於: カルトスホール

* 1/26(日) 第4回日台ロータリー親善会議
於: 台湾(台北) 圓山大飯店

* 3/5(水) 第5グループ 来日学生に依るポリオ
撲滅募金活動 於: 上尾駅コンコース

次回例会

12/9(月) 第2371例会 12:00- 食事
12:30点鐘 -13:30
場所: パレスホテル大宮 例会場
年次総会

12/16(月) 第2372例会(クリスマス夜間例会)
18:00点鐘